

My

# COOL CHOICE

2023

vol. 3



夢を叶えるために  
和紙の世界へ

2015年に地域おこし協力隊として山口市徳地に移住するまでは東京で会社員をしていました。仕事内容は

## できることだけでいい。 長く続けていくのが、 私流のクールチョイス。

東京から移住し、徳地手すき和紙の技術を承継した船瀬春香さんが目指すのは、徳地手すき和紙と、和紙づくりを通じて学んだ日本人の「ものを大切に作る心」を守り伝えていくこと。そんな船瀬さんが考えるクールチョイスについてお話を伺いました。

営業事務で、毎日満員電車で通勤し、会社ではパソコン画面とにらめっこ。それなりに充実はしていましたが、クリエイティブな仕事、願わくは「美しいものを創り出す仕事」をしたいとずっと密かに思っていました。それと、昔から英語が得意だったので、いつか日本と世界とをつなぐ架け橋になりたいとも。ただ、知識も経験もないので、どうやったらクリエイティブな仕事に就けるのかわからず、一歩が踏み出せずにいました。そんなとき、友人から地域おこし協力隊という働き方を教

えてもらいました。なんとなく気になるインターネットで検索したところ、山口市が徳地手すき和紙の技術承継と新商品の開発を任務とする隊員を募集していたんです。「クリエイティブな仕事もできるし、日本の伝統工芸品をツールに日本と世界をつなぐこともできるかも」。私にはこれしかない！」とすぐに挑戦しようと思った。それで、会社員を辞め、和紙とともに歩むことに。でも実は、それまでの人生で本物の和紙との関わりはあまりありませんでした。



ふなせ ほんか  
船瀬 春香  
(徳地和紙ワークス 代表)

2015年、東京都から山口市徳地に移住し、地域おこし協力隊として徳地手すき和紙技術の承継と新商品開発の任務にあたる。3年間の任期を終え、2018年に徳地手すき和紙の製造・加工・販売を手がける「徳地和紙ワークス」を設立し、今に至る。





ワークショップでつくる徳地和紙カレンダー

めに絶対に必要とされるものでもありません。頭では理解できていますが、徳地手すき和紙とご縁を諦めたくなくて、考えに考え抜いた結果、徳地手すき和紙の「職人」になるのではなく、製造や加工、販売、ワークショップなどを手がける「徳地和紙ワークス」を立ち上げ、とにかく徳地手すき和紙を一人でも多くのひとに知ってもらうための活動を、副業をしながらしている、というのが現状です。どうしても徳地手すき和紙に関わっていたいのは、「せっかくなか出会えたのもったいない！」という日本人がもつ「もったいない精神」が私の中にもしっかりと根付いている証拠かもしれません(笑)。

もともとリサイクルの意識は高い方でしたが、和紙づくりを通じて、「無駄なく使う」という意識がより高まった

ような気がします。通常、和紙をつくるときは、できるだけ白い紙に仕上がると、三椏や楮の外皮や細かいごみなどを丹念に取り除いていくのですが、あえて外皮を入れてチヨコチップクッキーみたいに見える紙をつくったり、本来、原料となる外皮を剥がしたあとの木の枝は火付のために使うか捨てるのですが、作家さんをお願いして和紙と組み合わせたアート作品にしてもらったりしています。和紙の原料も、工程で出たものも、工夫次第で捨てるものは何もないんですよ。

ただ、和紙は繊細なもので、ものによってはどうしてもプラスチックで保護する必要があります。でも、本音を言えば、環境汚染につながるプラスチックは使いたくない…。ですから私は、徳地手すき和紙に係る部分で完璧にできない分、日常の暮らしの中で、できるだけクールチョイスを意識しています。マイボトルやマイバッグを使ったり、プラスチックごみが出たときはリサイクルに回したり、買い物や用事はできるだけ1日にまとめ、車を運転する頻

## 和紙づくりで高まった クールチョイスへの意識

度を可能な限り少なくしたりと、本当に些細なことばかりですが、それでもやれることは全てやりたいんです。

### がんじがらめになり過ぎず 長く続けることが大切

山口県に移住して早9年、今の家に住み始めて3年目になります。東京との違いはやっぱり圧倒的な季節感。あちらではショーウィンドウのディスプレイを見て季節を感じるが多かったですが、こちらは季節を体で感じられています。機密性の高いマンションではなく、全ての扉を開ければ一つの箱になるような開放的な日本家屋に住み、心も体もずっと健康になった気がします。その中で最近ふと思つのが、あまりに



長年愛用しているマイボトルは友人からのプレゼント



徳地和紙ワークス  
山口県山口市徳地深谷



「もったいない」にしばらく過ぎるのもよくないということです。ときには思い切って手放すことも大切だな。ですから、迷ったときには「大切にしたいから取っておきたい」のか、「損したくないから取っておきたい」のかを自分に問いかけてみるようにしています。自分で自分をがんじがらめにするのは、やめた方がいい。それはクールチョイスにも言えることで、意識するあまり、窮屈になり過ぎて心の豊かさを失っては本末転倒です。みんな豊かに暮らしていきたいからこそこのクールチョイスです。だから私は「とことんクールチョイス」ではなく、「長くクールチョイス」をおすすめします。そして、長く続ける秘訣は、「無理なく、できることから少しずつ」です。みんなのクールチョイスを集めれば、ものすごく大きな力になると思いませんか？私はこれからも自分に合ったクールチョイスを自分のペースで続けていきたいと思っています。



和紙の原料となる三椏や楮の皮。一本一本手作業でむいていく

## 自然のものを原料に 生み出される和紙は まさに「循環」の象徴

紙は昔から好きで、文具店で見つけたきれいな紙、かわいい紙を持っていただけでも幸せでした。でも、和紙についてはその名前を耳にしたことがあるくらいで、本当に一からのスタート。学んでいく中でまず驚いたのは、その原料と完成するまでの工程です。原料は、三椏や楮の木の皮と水、植物の根から抽出する「ねり」と呼ばれる粘液のみ。つくるのに必要なのは、風と火とひとの技術。電気もガスもない時代の知恵を

学びました。さらに言えば、和紙はたとえダメになったとしても、1回使ってしまったとしても、煮溶かせばまた和紙にすることが出来ます。今で言うリサイクルペーパーのようなことを、先人たちはどうの昔にやっていたのかわかりません。土から木が育ち、収穫して加工し、再び紙にすることもできれば、もともとは植物の繊維ですから土に還すこともできる…。私はこれを「まさに循環」だと思いました。と同時に、「ああ、日本人は昔から本当にものを大切にしていたんだな」と、心がふるえました。そして、「ものが生まれるとはこういうことなのか」と大きな感動にも包まれました。世の中にはいろんなものがあふれていますが、そういえば生まれるところは見たことがなかったと気付かされたんです。私は徳地手すき和紙の技術だけでなく、その歴史も、日本人のものを大切にすることも、ものが生まれるときを知った感動も全て後世に伝えていかねばと思っています。

### 諦められないのは 「もったいない精神」?

さて、和紙の中でも私が手がける徳地手すき和紙について少しだけ語らせてください。徳地手すき和紙は、鎌倉時代初期に重源上人によって山口に伝えられたとされています。つまり、今

から800年以上も前に伝わったものが、これまで脈々と受け継がれているのです。そして、歴史の長さはもちろんですが、質が高いのも徳地手すき和紙の誇るどころです。室町時代の大内氏の頃の文献に「得地紙」と記されており、その頃にはすでに質の高い紙が生産されていたことがわかっています。また、江戸時代には「米・塩・蠟」とともに「防長四白」に数えられ、その品質は「関西随一」と称されていたようです。よく徳地手すき和紙の魅力は、「薄くてしなやかで、それでいて強い」と



表現されます。言葉では伝わりにくいですが、他の和紙をご存知ない方にも違いは理解しづらいかもしれませんが、でも、「実際に触ったら全然違う」と絵師や書道家、和紙人形作家と紙を扱う専門家の方々からたくさんのお褒めの言葉をいただくほど良質なんです。そんな素晴らしい徳地手すき和紙ですが、地域おこし協力隊の3年間で、「手すき和紙では食べていけない」といふろんなりに言われました。確かに手間がかかる割に生産性は低いんです。しかも、食べ物とは違い、生きていくた





山口高校 徳佐分校 2年  
津國 春奈 さん

エアコン前に  
ひと工夫！  
服装の  
見直しを実践

暑い日にすぐにエアコンをつけるのではなく、まずは涼しい服装をしたり、冷たい食べ物を食べて、体温を下げる工夫をしています。ほか、電気をこまめに消したり、ペットをシャブプーするときはお湯を流しっぱなしにせず、大きなバケツにためて使うようにしています。今後は不要になった服をマイバッグやタオルにするなど、衣料品の再利用にも取り組んでいきたいです。自分の中でCOOL CHOICEを当たり前にしていくのが目標です！



山口高校 徳佐分校 3年  
原翔馬 さん

LED化で  
省エネ&  
資源使用量の  
削減を

家中の照明のLED化を進めています。きっかけは電気代の高騰で、一般的な電球からLEDに換えれば、約86%の省エネになると聞いたからです。最初はそんな理由でしたが、今は電力消費量を減らすことで、火力発電で発生するCO<sub>2</sub>排出量の削減につながるだけでなく、石油や天然ガスなどの資源の使用を減らすことにもつながると知り、地球温暖化の防止に貢献するためにも行っています。LEDは少し高いですが、環境にやさしく、電気代も安くなるので「一石二鳥」と思っています！

マイボトルで  
ごみ削減！  
将来は  
電気自動車に

ニユースやCMでSDGsや地球温暖化について知ってからは、マイクロボラスチックなどのごみ問題を意識するようになりました。今はマイボトルやマイ弁当箱を積極的に使うことで、できるだけお弁当ポットや缶、お弁当ガラなどのごみを出さないようにするなど、自分できるところを少しずつ始めています。将来はきっと車を持つようになるので、その時はガソリン車ではなく、電気自動車を購入することで、CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組みたいですと思っています。

山口高校 徳佐分校 2年  
徳重 雅 さん



## 山口高校 徳佐分校

### 取組宣言

- ◎ 学校全体で省エネ宣言をし、電気・水・紙の節約に取り組みます。
- ◎ 地域の環境美化に努めます。



学校全体でエネルギー！  
資源問題に取り組む

生徒総会で生徒会長が行動宣言し、CO<sub>2</sub>削減を目的とした緑のカーテンの設置や、地域の清掃活動などで環境保全に取り組んでいます。一番の目に見える成果は、通学路のこみが徐々に減っていき、近年ではほとんどなくなりました。今後は、こまめな節電や無駄を減らす節水、必要最小限の紙の使用など、エネルギー資源問題にもさらに力を入れ、それぞれ年間3割の削減を目指します。



# これがわたしのCOOL CHOICE!

高校生編

山口市内にある「やまぐちエコリーダーズスクール」2校でインタビューを実施。高校生の声を参考に、あなたにできるCOOL CHOICEを見つけてください！

「やまぐちエコリーダーズスクール」とは？  
環境教育に関する活動に環境マネジメントシステム(PDCAサイクル)の手法を取り入れた取り組みを行い、山口県教育委員会が「やまぐちエコリーダーズスクール」と認証した学校。詳しくはWEBサイトへ▶



## 山口農業高校

### 取組宣言

- ◎ 環境教育を専門学習の中で推進していきます。
- ◎ 校内や地域の環境美化活動に取り組んでいきます。



環境に配慮した  
専門学習の中で  
取り組みを推進

生徒会や農業クラブ、家庭クラブが主体となり、利用駅周辺や通学路の清掃活動を行うほか、生物生産科、食品工学科、生活科学科、環境科学科それぞれの専門性を活かし、循環型農業や規格外の農産物、ジビエ肉など、環境に配慮した内容をテーマに調査・研究を行っています。また、近隣の小学校と連携し、農業体験を通じた交流学習を行うなど、食や農業などについて考えてもらう機会を作っています。



山口農業高校 3年  
三上 祐飛 さん

地産地消に  
取り組んで  
地域の農業を  
元気に

私の夢は将来農家になって地域の農業を盛り上げていくことです。その第一歩として、地産地消に取り組むと決め、できるだけ地域やJAの直売所で地元の農産物を購入しています。きっかけは、先生から伺った食料自給率のお話でした。輸送にかかるCO<sub>2</sub>排出量を減らせるだけでなく、ほとんどの食料を海外からの輸入に頼っているという現状を解決するためにも、地産地消が推奨されていることを知ったからです。これからは地産地消を広める活動もしていきたいです。



山口農業高校 3年  
石田 みらい さん

私は地元の農産物を購入するなど、地産地消に取り組んでいます。輸送にかかるCO<sub>2</sub>排出量の削減のためでもあります。生産者の顔が見えて安心できることも理由です。将来は栄養士になって学校給食に携わりたいです。学校給食を通して、地産地消の素晴らしさを子どもたちに伝え、「一緒に取り組んでいこう!」と呼びかけるひとになりたいからです。そして、地産地消のレシピを保護者のみなさんに知ってもらい、家庭で一緒に作ってみたいです。

将来は  
栄養士になって  
地産地消を  
推進したい



山口農業高校 3年  
沖野 生樹 さん

マイバッグは  
必ず持参！  
食品廃棄量も  
減らしたい

私はマイバッグを持ち歩くことで、COOL CHOICEに取り組んでいます。きっかけはレジ袋の有料化です。買い物のたびにマイバッグを使うだけでCO<sub>2</sub>の排出量が抑えられ、しかも節約にもつながるなんてとてもいい取り組みです。今後は食品廃棄量の削減にも取り組みたいです。食品を廃棄するのにもCO<sub>2</sub>が出ますし、何よりもつらいからです。使えるものはしっかり使う、必要以上のものは買わない、消費期限の近いものから買うなど、できることから始めたいです。





竹林整備で撤去した枯竹を無煙炭化器で竹炭に



株式会社 樹

山口県山口市徳地堀 2468-1  
TEL. 0835-53-0230



竹林から撤去した枯竹を使った「竹炭（バイオ炭）」の製造販売で地球温暖化防止の促進に取り組むほか、「おいしく食べて竹林整備」を掲げ、幼竹を使った「めんま維新」など「徳地竹炭」を開発し、エシカル消費の促進に取り組めます。また、これらの取り組みによって竹を「やっかいもの」から「地域資源」へと転換することで、地域の活性化も目指しています。ほか、無煙炭化器の講習会やメンテナンス講座などで、竹の利活用の呼びかけも行っています。

不要物といわれる竹を使い地球にやさしい商品を開発



従業員でアイデアを出し合い誕生した「エコ鉢くん」は、山口県全域に合計250本を寄贈

株式会社トータルホーム山口

山口県山口市阿知須 7930-5  
TEL. 083-920-2612



車両部門で年間1200本近く出る廃タイヤを特許技術で加工し、リサイクルに取り組んでいます。きつかけは、焼却処分や放置による自然発火が起こった場合に地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>が大量に発生するため、何か対策できないかと考えたことから、ホイール付き廃タイヤを利用した「エコ鉢くん」と廃タイヤのみでつくる花台「エコなちゃん」は可愛らしい造形で人気を集め、ともに山口県認定リサイクル製品にも指定されています。

廃タイヤに特許技術を用い植木鉢と花台にリサイクル



「もったいない」という市民の声がかきかけでプロジェクトがスタート

やまぐちエコ倶楽部

山口県山口市大内御堀 10489-8 (山口市リサイクルプラザ内)  
TEL. 083-927-7122 (山口市リサイクルプラザ)



山口市民へのごみ減量啓発事業を担う市民団体で、ごみの減量と4Rの促進を目的とした広報や講座、おもちゃの病院、リユース促進を展開しています。令和3年度より、「制服リユースプロジェクト」をスタートし、制服や学用品の回収と無料譲渡を実施。令和4年度は350着を超える制服、1500を超える学用品の持ち込みがあり、必要とされる方のもとへ譲渡されました。生ごみ堆肥の循環システムづくりなどにも取り組んでいます。

卒業や進学で不要になった制服や学用品をリユース



ドライバー一人ひとりが常に環境を意識し、エコドライブを実施

ヤマト運輸株式会社 山口主管支店

山口県山口市錦司字錦司団地北 10447-45  
TEL. 083-986-3807



CO<sub>2</sub>排出削減のため、急発進や急ブレーキなど「急」がつく運転を行わない、アイドリングストップを行う、ムダな走行をなくして走行距離を減らす、下車時はエンジンを停止するなど、エコドライブを実施。また、グループ全体で2030年までにEV2万台の目標を掲げており、小型トラックを中心にEVの導入を進行中で、山口県への導入も2023年10月以降に予定。ほか、再配達削減につながる、さまざま受け取りサービスも展開。

エコドライブに取り組みCO<sub>2</sub>排出量の削減を目指す

山口市にはCOOL CHOICEに積極的に取り組む企業や団体がたくさん！  
その中から、リサイクルやエシカル消費、エコドライブなど、5つの事例をご紹介します。



Nishida Coffee

山口県山口市湯田温泉 5丁目7-6 TEL. 070-8410-2029  
平日12:00~18:00 / 土曜・祝日9:00~18:00  
日曜定休日



その力を存分に引き出すのがこの店と私の役目です」とその想いを語ってくれました。  
そんな西田さんですから、お客様の笑顔のためには手間を惜しみません。コーヒー豆は、焙煎前に1回、焙煎後にもう1回と計2回、一粒一粒手作業で豆を検品。最高の状態で提供するために、欠点豆を一粒残らず取り除くことにこだわります。しかし、西田さんは取り除いた欠点豆に悩まされた時期も。「欠点豆も生産者さんが大切に育て収穫したものです。どうしても捨てられなかったんです」。  
ある時、西田さんは店のロケーションから、「飲む以外に楽しむなら、香り。温泉街らしく、入浴中に香りを楽しむのはどうだろう」と欠点豆の使い道をひらめきます。そして、誕生したのが人気上昇中のレア商品「コーヒー風呂」でした。  
コーヒー風呂は、細かく砕いた欠点豆を専用のドリッパーバッグに詰めただけのシンプルな商品。使い方も簡単で、洗面器に湯を張り、コーヒー風呂を下

リップバッグごと入れるだけ。たったこれだけで、浴室がコーヒーの香りに包まれるのですから、宣伝せずとも口コミで広まっているのは納得です。使用後は完全に乾燥させて、靴箱などに入れてください。コーヒーかすは脱臭の効果があるので、消臭グッズとして活用できます」と西田さん。ほか、ドリッパーバッグをやぶって中身を鉢植えに撒けば、虫除けの効果もあるそうです。とても優秀なこの「コーヒー風呂」ですが、焙煎時に出るわずかな欠点豆を集めてつくるため、いつも店頭に並ぶわけではありませんのでご注意ください。  
さて、開店当初より掲げる西田さんの目標は「廃棄が一切ない経営」。現在、西田さんは次のステップとして、キッチンカーでの出店の際に使用する紙コップの削減方法を模索中なのだとか。ひとを笑顔にし、地球にやさしい店を目指す Nishida Coffee。これからどう進化していくのか楽しみます。



自慢のキッチンカーはイベント出店時に大活躍



COOL CHOICE キャラクター「選ぶー」

ひとを笑顔に、環境にやさしく。  
欠点豆を使った「コーヒー風呂」の開発など、目指すのは「廃棄が一切ない経営」

湯田温泉の路地裏に佇む「Nishida Coffee」は、京都から移住してきた西田幸誠さんが営む、「コーヒーで笑顔に」がコンセプトのコーヒー豆の自家焙煎店。西田さんは実家が喫茶店で、父のコーヒーを飲んだお客様が笑顔になる様子を見て育ちました。コーヒーにはひとを笑顔にする力がある。



# 今日からできる COOL CHOICE 山口市内の移動は シェアサイクルで!

山口市では、市内各所に設置されたポートであれば、  
どこでも自転車をレンタル・返却できる「シェアサイクル」を実施しています。  
ちょっとした買い物や観光などに自転車を利用してみませんか?



詳しくは  
WEBサイトへ



※2023年10月時点  
ポート一覧

[ポート]  
市内33カ所  
[自転車]  
100台

## A 山口市街地エリア

- 香山公園前観光案内所 駐輪場 山口市香山町6-11付近
- 史跡大内氏遺跡 駐輪場 山口市野田4
- 山口ふるさと伝承総合センター 山口市下笠小路12
- 山口県庁前バス停 山口市春日町2086-4
- 山口県立図書館 駐輪場 山口市後河原150-1
- 山口市役所 駐輪場 山口市亀山町2-1
- 山口市民会館前交差点 山口市中央2-5
- 一の坂川交通交流広場 山口市中河原7-1
- 新町商店街(千歳橋) 山口市道場門前1-3-1地先
- 山口井筒屋 山口市中市町3-3
- コーブやまぐちこことどうもん店 駐輪場 山口市道場門前1-1-18
- 山口駅 駐輪場 山口市惣大夫町288-9
- 山口駅西交差点 駐輪場 山口市惣大夫町288-1
- 山口市教育委員会 駐輪場 山口市中央5-14-22
- 山口県労働者福祉文化中央会館 山口市緑町3-29
- ニューメディアプラザ山口 駐輪場 山口市熊野町1
- ファミリーマート山口泉都町店 山口市泉都町9-2
- 防長苑 山口市熊野町4-29
- サンフレッシュ山口 駐輪場 山口市湯田温泉5-5-22
- コーブやまぐちここといずみ店 山口市泉町9-1
- ホテルニュータナカ 山口市湯田温泉2-6-24
- 井上公園 山口市湯田温泉2-5
- 湯田温泉駅 駐輪場 山口市今井町146-6
- アルク平川店 山口市平井724-1
- 山口大学(正門) 山口市吉田1677-1
- 維新公園レノ丸ステーション(テニスコート管理棟前) 山口市維新公園4-1-1付近

## B 宮野エリア

- 山口県立大学グラウンド側交差点 山口市桜島3-2-1付近
- 寺内公園 山口市桜島3-2514-1

## C 小郡エリア

- 小郡総合支所 駐輪場 山口市小郡下郷609-1
- アルク小郡店 山口市小郡下郷2273-1
- KDDI 維新ホール 駐輪場 山口市小郡令和1-1
- 風の並木通り(新山口駅南口側) 山口市小郡黄金町1-1付近
- 平成公園 駐輪場内 山口市小郡平成町3-1

### ■ ヘルメットについて

令和5年4月から改正道路交通法の施行によりヘルメットの着用が努力義務化されました。市内6カ所にて無料貸出を実施していますのでご利用ください。  
貸出場所の詳細はWEBサイトをご覧ください。

とっても簡単  
3ステップ  
利用方法

### STEP1 まずは会員登録を!

右のQRコードから専用アプリをダウンロードし、会員登録



### STEP2 借りるには...

- ① ポートでアプリを起動し、「借りる」をタップ。
- ② 自転車についているQRコードを読み込むと、自転車が解錠されます。

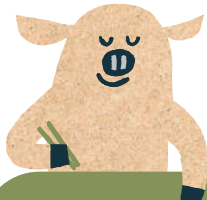
### STEP3 返却するには...

- ① ポートで自転車の鍵を閉めてください。
- ② アプリを起動し「返す」をタップし、「返却に成功しました」と表示されれば返却が可能です。

どのポートでも返却可能!

【利用料金】30円 / 15分 (上限700円 / 8時間未満)

問い合わせ先 山口市交通政策課 (TEL. 083-934-2729)



## フライパンで作れる! 牛乳たっぷりプリン

学校給食がない長期休みや喉が渇かない冬は、全国的に牛乳の消費量が落ち込み、食品ロスの原因に。そこで今回は、牛乳をたっぷり使うプリンレシピをご紹介します。山口県産の牛乳を使えば、地産地消も実践できますよ。



レシピ  
エシカル  
ピ

おうちで簡単!

【材料】(5個分)

- コーブやまぐち「大好きやまぐち牛乳」...400ml
- ※山口県産生乳100%使用
- 卵...3個 ● 砂糖...60g ● お好みのフルーツ...適量



コーブやまぐちでは、原料の全部あるいは一部に山口県産の農水畜産物が使われている商品に「大好きやまぐち」マークを使用しています。

【作り方】

- ① ボウルに卵を割り入れて泡立て器でほぐし、牛乳と砂糖を入れて混ぜ合わせる。
- ② ①を茶こしでこし、5つの器に均等に流し込み、アルミホイルで一つひとつ蓋をする。
- ③ フライパンに布巾を敷いて②を並べ、底から3cm程度までお湯を注ぎ、蓋をして弱火で15分加熱する。
- ④ 固まったら火を止め、そのまま10分ほど蒸らし、粗熱をとってから冷蔵庫で冷やす。
- ⑤ お好みのフルーツを添えて出来上がり。

【ポイント】 蒸す時間は器のサイズによって調整を。

レシピ提供: コーブやまぐち



環境にかしこい選択  
**COOL CHOICE**  
YAMAGUCHI

My COOL CHOICE vol. 3 2023年10月発行 発行元: 山口市 環境部 環境政策課  
〒753-0214 山口市大内御城496 TEL: 083-941-2181 E-mail: kankyo@city.yamaguchi.lg.jp  
企画制作・編集: 株式会社コア アートディレクション&デザイン: 野村勝久(株式会社野村デザイン制作室)  
ライター: 藤井香織 撮影: 菓子谷梨沙 イラストレーション: 日比野尚子  
印刷: 大村印刷株式会社